

第85回 CPD セミナー・公開講座・防災セミナー・CPD制度説明会(徳島)

徳島県 建設部門

大村 史朗

OOMURA Shirou

四国建設コンサルタント(株)



1. セミナーの概要

2023年5月20日(土)に、徳島市のホテル千秋閣にて、第85回CPDセミナー・『公開講座』・防災セミナー・CPD制度説明会を開催しました。あわせて技術士二次試験合格者祝賀会も開催しました。

セミナー参加人数は51名(うちWEB参加者8名)、また懇親会参加人数は59名でした。

表1 プログラム

1. 開会 (13:00~13:25) (1) 開会挨拶 (公社) 日本技術士会四国本部 本部長 古野 隆久 (2) 四国本部及び青年技術士委員会の紹介 (公社) 日本技術士会四国本部 広報委員 菊池 昭宏
2. CPDセミナー (13:35~14:35) 演 題:『建築設備におけるカーボンニュートラルへの挑戦』 講 師:(株)朝日工業社 大阪支社 四国営業所 所長 谷本 陽一氏
3. 公開講座 (14:45~15:45) 演 題:『レジリエンスを鍛える 笑いヨガ』 講 師:笑いヨガ moko ちゃんクラブ♪ 主催 清水 素子氏
4. 防災セミナー (15:55~16:55) 演 題:『防災教育DX』 講 師:徳島大学工学部理工学科知能情報 コース 准教授 光原 弘幸氏
5. CPD制度説明会 (17:05~18:05) 演 題:『新・技術士CPD制度の推進』 講 師:(公社) 日本技術士会統括本部 技術士制度検討委員長 中川 裕康氏
6. 懇親会 (19:00~21:00) (1) 開会挨拶 四国本部事業委員長 豊崎 裕司 (2) 乾杯 四国本部副本部長 富士 達雄 (3) 合格者の紹介 (4) 中締め 四国本部防災委員長 天羽 誠二

2. 開会挨拶 古野本部長

四国本部古野本部長の開会挨拶で始まりました。ご挨拶の中では、日本技術士会の最新の動向についてもお話いただきました。



写真1 古野本部長の開会挨拶

3 四国本部及び青年技術士委員会の紹介 菊池広報委員

四国本部 広報委員会の菊池委員より、日本技術士会の紹介、また四国4県における青年技術士交流委員会活動について、コロナ禍が収まらぬなかでの令和4年度活動内容を挙げて紹介いただきました。



写真2 菊池広報委員の四国本部等紹介

4. CPDセミナー 谷本 陽一氏

CPDセミナーは、(株)朝日工業社 大阪支社 四国営業所所長より、「建築設備におけるカーボンニュートラルへの取り組み」と題しご講演をいただきました。

初めに、カーボンニュートラルへの取り組みの背景、世界におけるCO2排出の現況などをわかりやすく説明されたうえで、日本、徳島県の脱炭素社会に向けたロードマップを示し、それを建築設備分野で実現するための一つの指標であるZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)とそのメリット、またその関連技術を紹介いただきました。

続いて ZEB の先進事例として、阿南市庁舎で計画された様々な低炭素技術である、ソーラーボイドによる自然換気、採光・断熱・県産材の活用等を実現する大規模吹き抜け空間上部のエコルーフ、地中熱を利用したサーマルトンネルなどその効果を、維持管理における逸話等も交えご紹介いただきました。

最後に、カーボンニュートラルに取り組むにあたり「我慢をしない、快適な空間で省エネルギー化を実現する」ことを推奨され、講演をまとめられました。



写真3 谷本 陽一氏のご講演

5. 公開講座 清水 素子氏

公開講座は、笑いヨガ moko ちゃんクラブ♪主催 清水 素子氏より、「レジリエンスを鍛える笑いヨガ」と題しご講演をいただきました。

ご講演では、「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた健康法で、世界100カ国以上において実践される「笑いヨガ」について、その方法と効果、また現実的に見て感じ楽観的に行動する

ための SEAL 理論を示されたうえで、会場全員で手拍子とかけ声、深呼吸、そして「いいぞ、いいぞ、イエーイ!」、「やったー、やったー、イエーイ!」を実践し、皆で心のレジリエンスを強化しました。



写真4 清水 素子氏のご講演



写真5 会場の参加状況

6. 防災セミナー 光原 弘幸氏

防災セミナーは、徳島大学工学部理工学科知能情報コース 准教授 光原 弘幸氏より、「防災教育DX」と題しご講演をいただきました。

ご講演では、初めに阪神淡路大震災や北海道胆振東部地震などにおけるご自分の被災経験を挙げたうえで、その経験からもっとも頼れるのは自分自身という方向性にたどり着き、ICTで“自分自身を鍛える”ことにつなげるための「防災教育DX(特に意識変革)」が必要という思いに至ったことを、エピソードを交え説明されました。

そのうえで、防災教育DXの方向性を、幅広い年代がメリットを見いだせること(例えば日常生活に溶け込ませる、防災士になればポイント進呈等)、また自分自身を鍛えるように仕向ける(意識改革)ことにあるとし、事例とともに、携わってこ

られたモバイルゲームを活用した考えさせる避難訓練、VRによる防災教育DX、メタバース内避難訓練等、また今後利用できそうな技術について紹介いただきました。ご講演中もQRコードを用いたレスポンスシステムにより随時参加者の意見を聴取し、対話型で進めていらっしやっただのが印象的でした。



写真6 光原 弘幸氏のご講演

7. CPD制度説明会 中川 裕康氏

最後にCPD制度説明会として、日本技術士会統括本部技術士制度検討委員長 中川 裕康氏より、「新・技術士CPD制度の推進」と題しご講演をいただきました。

技術士制度改革の最新動向、新制度の趣旨、背景をお示しされたうえで、新制度におけるCPD登録の流れを説明いただきました。



写真7 中川 裕康氏のご講演

8 合格者祝賀会

豊崎事業委員長の挨拶、富士副本部長の乾杯の音頭で祝賀会が始まり、途中の合格者紹介、また祝賀会参加者からの一言などを経て、約2時間の歓談の後、天羽防災委員長の中締めで閉会

しました。



写真8 合格者の自己紹介



写真9 天羽防災委員長の中締め

9. おわりに

セミナー参加者は、計51名のうち会員が44名、非会員が7名でした。今回もWEB配信を行い、四国はもちろん、関東、近畿、中国本部等幅広い地域の方にご参加いただけたことは大きな収穫でした。また、祝賀会に出席された新合格者数は、2カ年の合格者をお招きした昨年の6名から、今年は3名となりました。

今後は、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)徳島県測量設計業協会等への後援依頼や技術士会独自の広報活動を展開すると共に、セミナー内容の充実を図ることにより、出席者の確保に努めて参ります。